

# 平成20年度 藤枝市立高洲南小学校 グランドデザイン

子ども・保護者・地域からの **信頼に応える学校** をつくるために

(かかわりの中、自分をよりよくしようと努める強い意志と周りの人に思いを掛け、感謝する心を育てる)

## 校訓「自立 愛」

### 授業で確かな力を育てる

感動ある学習の創造

- ①子どもたちの「互いを伸ばす学びの事実」を積み上げ自覚させる。
  - 学ぶ力（話し合う力、考える力）の育ち
    - ・知識・理解、技能
    - ・学ぶ意欲・方法(活用)
  - 共に学ぶ意識の育ち
  - ②求める授業像の設定と実践記録（「あしあと」）の作成
  - ③特別教育の視点からも「わかりやすい授業」の工夫をする。
  - ④研究発表会の実施
  - ⑤中学校区で連携した英語活動の継続（地区英語活動連絡会の定期的開催と実践の反省を基にしたプランの作成）
- 「授業で学習していることがわかる」と答える子どもが90%を超える。（授業満足度90%）**

### 教育目標 （互いが育つかわりのできる子）

- ・学び合う子
  - ・支え合う子
  - ・鍛え合う子
- 重点目標**
- ・互いを伸ばす確かな学び
  - ・笑顔であいさつ

### 保護者、地域と連携して学校をつくる。

- ①学校公開の実施（保護者・家族、地域、学校関係者）
- ②家庭訪問、教育相談、学校診断アンケートを生かした学校評価とその公開

**「学校は地域や保護者の願いや信頼に応えている」と答える保護者が90%を超える。（信頼度90%）**

### 子どもの命と人権を守る

安全・安心な学級、学校の創造

- ①重点目標と密接に関連させた道徳教育年間計画に基づく指導
  - ②生徒指導部と特別活動部が連携した指導・活動内容（相手に「気持ちよく響く言葉遣い」、「笑顔であいさつ」する態度を育てる。）
  - ③いじめを許さない、見逃さない体制と温かな学校・学級の風土を創る。（情報交換、アンケートに基づく聴き取り、指導・対応）
  - ④「安全・安心」をテーマに教科、特活、総合を関連づけた安全指導・安全学習（日常、定期の安全点検と迅速な対処、保護者・地域と連携した校外の安全管理・指導も含めた全体計画）
- 「このごろ悪口を言われたりいじめられたりしていない」と答える子どもが80%を超える。（安心満足度80%）**

### 常に学び続ける職員集団をつくる

- ①教育公務員としての使命感、愛情、人間らしい感情に基づいた対応（聴く、寄り添う、願いを伝える）
- ②すべての教師が日本語の教師という意識を高める。
- ③教え合う、忠告し合う職員関係を強固にする。「私の信頼できる先生がいる」と答える子どもが90%を超える。（子どもからの信頼度90%）

### 指導の基本的な視点（生徒指導の5本の柱）

自己決定の場を与える

相手とのかかわりを考えて行動できるよう指導する。

発達の可能性を保障する。

個が存在感をもつよう指導する

人間的ふれあいが感じられる場を大切にする。